

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第88回 「受け入れること、励ますこと」

こころの相談員 小林 節子

新入学のお子さんをお持ちの保護者の方は、いろいろご心配でしょうね。

特に、初めての環境、初めてのことに取り組むのにプレッシャーを感じやすい子に対して、「もう小学生なんだから」と、がんばるように仕向けるのがいいのか、「まだ一年生なんだから」と、寛容に見守ればいいのかと迷うこともあるでしょう。

子どもがどんなことにプレッシャーを感じるか、どのように適応していくか、どのくらいの時間がかかるのかは、言うまでもなく個人差があります。まずは不安を受け止めてください。やさしく語りかけて「ときどきするんだね。心配なんだね」と。そのうえで、不安の原因が深刻なものかどうかを探ったほうがよい場合もあります。不安を受け入れるばかりでは、子どもが成長しないのではないかと心配する親もいることでしょう。もちろん、不安を受け止めてやってから「大丈夫だよ。あなたならきっとできるからね。」と、親が上手に励まして背中をそっと押してやることで子どもは前に進めるようになります。

子どもは、自ら育とうとする力があります。「もう小学生なんだからがんばろう」と、子ども自身も十分感じています。また、他の子にできて、自分にできないことも感じ始めていますから、「もう小学生なのに、なんでできないの」と、頭ごなしに叱ってばかりいると、自信のない「自己肯定感」の低い子に育ってしまいます。「まず、受け止めて、その子に合ったやりかたで励ます」

それでも親としてご心配なことがあれば、先生、相談員に遠慮なく相談してください。

※小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひなどで相談活動を行っています。

3月活動報告

福祉感謝祭 3/10 (日)



あさひっ子学童クラブが、バザーとわなげを出店しました。